

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	41205
----------	-------

1. 開設大学	福山平成大学 看護学部			開催方法 (キャンパス・施設)		■対面 (本学) □オンライン (同時・録画)	
2. 科 目 名	看護の中で行われる美容 (メイクアップ)						
	学問分野	番 号	34	名 称	保健 (看護)		
3. 担当教員	大元 雅代 看護学部看護学科						
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	令和 4 年 10 月 29 日 (土) ~ 令和 4 年 10 月 29 日 (土) 12 時 30 分 ~ 15 時 30 分 (分 × 回)						
個別開講日	1 回 目 /	2 回 目 /	3 回 目 /	4 回 目 /	5 回 目 /	6 回 目 /	
5. 募集定員	30 人						
6. 科目内容・ 授業計画	これまでは命が最優先とされる医療現場で近年、美容(メイクアップ)についての重要性が高まっています。メイクアップは心を前向きにし、脳の活性化をはかる効果が明らかになり、結果として QOL(生活の質)の向上が可能になります。 がん治療(手術や抗がん剤など)の副作用でおこる外見変化や高齢者へのメイクアップが看護ケアの 1 つとして今後期待されています。 この授業では、看護の中で行われる美容(メイクアップ)を紹介します。メディカルメイク(医療用のファンデーション)の体験やメイクセラピーの内容にも触れようと思っています。担当教員はメイクセラピスト養成講座・メディカルメイクアップ 基礎/応用講座を修了しています。 【講義内容】 I .化粧の意味を考える 1.歴史から見る外見の文化 2.化粧の意味・見た目が及ぼす心への影響 II .医療現場の化粧を考える 1.がん治療による身体症状 2. がん患者へのメイクアップ(外見ケア) 3.高齢者へのメイクアップ 4.亡くなった方へのメイクアップ(エンゼルメイク) III .メイク(化粧)の理論を知ろう 1.錯覚・色の作用を用いた効果 2.統計学から見た印象とメイク技術 3.メイクセラピーとは IV .メイクの実際 1.医療用ファンデーションを試してみましょう						
7. 受 講 料	無料						
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等)						
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (3 人) 定員超過の不許可は選考により決定						
	② 不許可・不開講通知日 (7 月 8 日(金)以前の開講科目は 3 月末まで/7 月 9 日(土)以降の開講科目は 6 月末まで)						
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など						
11. 開設大学への 交通手段	https://www.heisei-u.ac.jp/info/map/ でご確認ください。						

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。
 コロナ禍の影響により、対面講座の不開講・休講またはオンライン (同時・録画) へ変更になる場合があります。